

# 1 委員会審議経過

## 内閣委員会

### 委員一覧（22名）

委員長	阿達 雅志（自民）	太田 房江（自民）	窪田 哲也（公明）
理事	磯崎 仁彦（自民）	加藤 明良（自民）	片山 大介（維教）
理事	酒井 庸行（自民）	古賀 友一郎（自民）	柴田 巧（維教）
理事	山本 佐知子（自民）	高橋 はるみ（自民）	竹詰 仁（民主）
理事	石垣 のりこ（立憲）	山谷 えり子（自民）	井上 哲士（共産）
理事	新妻 秀規（公明）	鬼木 誠（立憲）	大島 九州男（れ新）
	青木 一彦（自民）	塩村 あやか（立憲）	
	衛藤 晟一（自民）	杉尾 秀哉（立憲）	（会期終了日 現在）

### （1）審議概観

第214回国会において、本委員会に付託された法律案は、内閣提出1件（本院継続）及び衆議院提出1件（地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員長提出）の合計2件であり、そのうち衆議院提出1件を可決し、内閣提出1件は衆議院解散のため審査未了となった。

また、本委員会に付託された請願はなかった。

#### 〔法律案の審査〕

旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給等に関する法律案は、昭和23年制定の旧優生保護法に基づき、あるいはその存在を背景として、多くの方々が、優生上の見地から不良な子孫の出生を防止するという誤った目的の下、特定疾病等を理由に優生手術等又は人工妊娠中絶を受けることを強いられて、子を生み育てるか否かについて自ら意思決定をする機会を奪われ、これにより耐え難い苦痛と苦難を受けてきたことに鑑み、その被害の回復を図るため、旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給に関し必要な事項等を定めようとするものである。

委員会においては、提出者衆議院地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員長より趣旨説明を聴取し、討論の後、採決の結果、全会一致をもって原案どおり可決された。

### （2）委員会経過

○令和6年10月8日（火）（第1回）

○理事の補欠選任を行った。

○内閣の重要政策及び警察等に関する調査を行うことを決定した。

- 旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給等に関する法律案（衆第4号）（衆議院提出）について提出者衆議院地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員長谷公一君から趣旨説明を聴き、討論の後、可決した。

（衆第4号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維教、民主、共産、れ新

反対会派 なし

○令和6年10月9日（水）（第2回）

- 内閣の重要政策及び警察等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。